名称　仙法志港東防波堤灯台
位置
所在地　北海道利尻郡利尻町（仙法志港東防波堤外端）
北緯　四五―〇六―四三
東経　一四一―一二―二六
変更した事項
光度　一一〇カンデラ
光達距離　五・五海里
変更年月日　平成二十八年一月二十八日

名称　水島港高梁川第三号灯浮標
位置
所在地　岡山県水島港（水島港玉島乙島防波堤灯台の南南東方約三・六キロメートル）
北緯　三四―二九―三〇
東経　一三三―四一―五九
変更した事項
位置
所在地　岡山県水島港（水島港玉島乙島防波堤灯台の南方約四・四キロメートル）
北緯　三四―二九―〇〇
東経　一三三―四一―五九
変更年月日　平成二十八年一月二十九日

名称　津名港志筑外南防波堤灯台
位置
所在地　兵庫県津名港（志筑外南防波堤外端）
北緯　三四―二五―五五
東経　一三四―五四―五七
変更した事項
一時撤去中のところ復旧
変更年月日　平成二十八年二月一日

名称　水島港玉島東口第一号灯浮標
位置
所在地　岡山県水島港（水島港玉島防波堤灯台の東南東方約二・八キロメートル）
北緯　三四―二九―〇一
東経　一三三―四一―二二
変更した事項
位置
所在地　岡山県水島港（水島港玉島防波堤灯台の東南東方約二・九キロメートル）
北緯　三四―二九―〇五
東経　一三三―四一―一五
変更年月日　平成二十八年二月一日

国会事項

衆議院

質問書提出

二月二十二日議員から提出した質問主意書は次のとおりである。

利用者選択のための貸切バス事業に係る情報提供に関する質問主意書（階猛提出）

新国立競技場の耐震強度に関する質問主意書（松原仁提出）

石垣島への陸上自衛隊配備計画と住民への説明に関する再質問主意書（仲里利信提出）

参議院

議案受領（予備審査）

二月二十二日衆議院から次の議案が送付された。

我が国及び国際社会の平和及び安全の確保に資するための自衛隊法等の一部を改正する法律を廃止する法律案（高木義明外十六名提出）（衆第七号）

国際平和共同対処事態に際して我が国が実施する諸外国の軍隊等に対する協力支援活動等に関する法律を廃止する法律案（高木義明外十六名提出）（衆第八号）

議案送付（予備審査）

二月二十二日議長は、次の委員長提出案を衆議院に送付した。

自殺対策基本法の一部を改正する法律案（厚生労働委員長提出）

質問主意書提出

二月二十二日議員から次の質問主意書が提出された。

大阪市立住吉市民病院の廃止に伴う病院再編計画に関する再質問主意書（辰巳孝太郎提出）（第六一号）

質問主意書転送

二月二十二日次の質問主意書を内閣に転送した。

軽減税率制度に関する第三回質問主意書（吉川沙織提出）（第五四号）

年金積立金の運用リスク等に関する質問主意書（藤末健三提出）（第五五号）

子どもの医療費自己負担額の格差是正に関する質問主意書（藤末健三提出）（第五六号）

軽減税率制度における対象品目の線引きに関する再質問主意書（吉川沙織提出）（第五七号）

東日本大震災の応急仮設住宅の供与期間の終了とその対応策に関する質問主意書（徳永エリ提出）（第五八号）

北朝鮮の「特別調査委員会」解体宣言等に関する質問主意書（有田芳生提出）（第五九号）

人事異動

内閣

（さいたま地方裁判所判事兼さいたま家庭裁判所判事・さいたま簡易裁判所判事）判事兼簡易裁判所判事　多和田隆史

兼官を免ずる

（横浜家庭裁判所判事）判事　三村　晶子

願に依り本官を免ずる（以上二月二十一日）

（大阪地方裁判所判事・大阪簡易裁判所判事）判事兼簡易裁判所判事　古賀　英明

兼官を免ずる（二月二十二日）

国家公安委員会

（皇宮警察本部副本部長）皇宮警察本部警視監　山岸　直人

新潟県警察本部長を命ずる（二月十二日）

警察庁

（警察庁長官官房参事官（教養担当））警視長　桐原　弘毅

皇宮警視監に任命する

皇宮警察本部副本部長を命ずる（二月十二日）

法務省

○定年退官

甲府区検察庁副検事跡部靜夫は、検察庁法第二十二条の規定により二月二十日限り定年退官

会計検査院

会計検査院事務総局次長　田代　政司

会計検査院事務総長鈴木繁治帰朝につき会計検査院法第十五条第二項の規定による職務代行は終了した（二月二十日）

叙位・叙勲

○叙位

正五位に叙する

（横浜市立大学名誉教授）曽田　研二

従五位に叙する（各通）

尾形倫二郎　眞鍋　喜雄

齊藤　康治　藤田　孝俊

正六位に叙する（各通）

有野　昭男　生方　勇二

（警視正）田邊　照二

古川　克己

従六位に叙する（各通）

江熊　辰顯　大田　和則

菅野　守　田中　勇宗

正七位に叙する（各通）

熱田　文幸　木原　良視

従七位に叙する（各通）（以上一月十四日）

（香川大学名誉教授）小山　博滋

（名古屋大学名誉教授）中廣　義雄

中村　嘉平　今野　冬三

村瀬　興一　下林　千芳

野田　幹雄　増田　隆一

従四位に叙する（各通）

正五位に叙する

奥野　寛　山縣　慶三

従五位に叙する（各通）

池田和三郎　魚躬　正則　近藤　幹夫

佐伯　亮二　新谷　陽一　鈴木　忠

柳　泰次　米本　圓平　米山　春一

正六位に叙する（各通）

伊藤　忠男　浦住　信郎　茅野　一二

岸田　健二　関根　直　田隅　篤

船田　孝敏　松島　敏正　山川　米吉

吉塚　光　従六位に叙する（各通）

大阪市

新旧

辞職　村上　龍一

同　（副市長）　京極　務

同　（同）

副市長　（市政改革室長）　中尾　寛志

同　（政策企画室長）　鍵田　剛

人事室長　職員等　中村　一男

政策企画室長　（人事室長）　黒住　兼久

（以上一月十五日）

（以上一月十八日）